

北海道救急医療フォーラム

超高齢化社会 における 救急医療

日時 (2024年) 令和6年 **3月23日(土)**
14:00~16:30

場所 **アートホテル旭川**
旭川市7条通6丁目 TEL.0166-25-8811

参加費
無料
申込み不要

昨今、本道では医師の不足や地域偏在、軽症者のコンビニ受診等により、休日や夜間の救急医療体制を確保できない深刻な事態となっています。また、人口減少と超高齢社会が進展する中で、高齢者等の救急搬送の増加に対し、限られた医療資源の中でどのように対応すべきか大きな課題となっています。本フォーラムは、限られた医療資源を守り、救急医療を崩壊させないために、そのあり方について地域の皆様と共に考え、認識を共有することを目的としています。

主催／一般社団法人旭川市医師会、一般社団法人北海道医師会
共催／北海道、旭川市

後援／旭川歯科医師会、旭川薬剤師会、北海道看護協会上川南支部、北海道新聞旭川支社、朝日新聞旭川支局、読売新聞旭川支局、毎日新聞旭川支局、NHK旭川放送局、HBC旭川放送局、HTB旭川支社、UHB旭川支社、旭川ケーブルテレビ、FMリバー

お問合せ先／旭川市医師会 TEL.0166-23-5728



【プログラム】

●トピック

旭川市の医療体制の現状と取組について

旭川市保健所 所長 鈴木 直己

●基調講演

座長／旭川市医師会 理事 小林 巖

超高齢化社会における救急医療

旭川医科大学 救急医学講座 教授 岡田 基

●パネルディスカッション

超高齢化社会における救急医療

～患者さんの尊厳ある生き方を実現するために救急医療ができること～

〈コーディネーター〉 旭川市医師会 理事 小林 巖
北海道医師会 常任理事 白崎 修一

〈パネリスト〉

・医療機関(在宅医)の立場から

医療法人社団今本内科医院 理事長 今本千衣子

・消防の立場から

旭川市消防本部 警防課救急担当課長 原井 孝

・訪問看護師の立場から

一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団
当麻地域訪問看護ステーション 訪問看護師 中野渡久美子

・地域包括支援センター(ケアマネジャー)の立場から

永山地域包括支援センター 副センター長／社会福祉士 高橋 通江

・住民(家族)の立場から

高齢者の在宅医療に関心のある地域住民の方を予定

●全体討論、フロアとの意見交換、質疑

